



第 13 回 例会報告 (10月25日)

【 出 席 報 告 】

- ・会員数 54名
- ・出席数 38名
- ・欠席数 16名
- ・当日出席率 74.00%
- ・前々回修正出席率 92.16%

<欠席会員>平田、片山、冠、小堀、桑森、眞鍋、松木(久)、大澤、岡本、辰巳、田中、八木(正)、八木(伸)

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、光藤

<10/4欠席補填>(10/9今治南)合田、板脇、松木(久)、西本、吉田

◇**グエン・ティ・タオ・リーさんスピーチ**・9月は教授とベトナムに帰ってベトナム農業の現状を調べていました。そこで有機農業に関する農家の考え方を知り、成功している農家とそうでない農家の違いが見えてきました。それを分析して、これからどういう風に農業を発展させたらいいか卒論に書いています。月1回東京で行う就職先の研修も順調で、次の課題は「社会人と学生の違い、自分の道を知る」そこで皆さんには入社する前に必要なこと、身につけておきたいスキル等を教えて欲しいです。

◇**会長報告**・15回以上皆出席の出席優秀者表彰(松木徹夫会員26回、渡辺易廣会員23回、久米操会員18回、西本信保会員16回)

・10月27日(土)、28日(日)に行われた地区大会にご出席された皆様ご苦労さまでした。

・10月20日(日)に行われた今治社会福祉大会に出席してきました。

◇**幹事報告**・本日例会終了後、事務局にてパスト会長会を開催しました。その後で3RC会長幹事会も開催しました。

米山記念奨学委員会アワー

◆**松山東 RC 宮崎幸一郎カウンセラー**：私たちが親しみを込めてユンちゃんと呼ぶホアテイ・トゥイ・ユンさんはベトナム北中部、ハノイの少し南の出身。約6年前に来日、広島日本語学校で1年半ほど学んだ後、2014年に愛媛大学工学部応用化学科に入学されました。本年から大学院農学研究科で「河川・田んぼにおける農薬汚染の分析」を研究されています。

◆**米山記念奨学生 ホアテイ・トゥイ・ユンさん『ベトナムの食文化』**：ベトナムは東と南は南シナ海に面し、北は中国、西はラオスとカンボジアに接しています。日本から飛行機で約6時間、3663.3km離れています。S字の細長い国は北中南部でそれぞれ気候や言葉、食文化が異なります。▼食文化で日本と共通するのは昔から主食が米であること、麺の種類が豊富なこと、肉が少ない食事構成であること、お箸を使うことです。異なるのは麺類がすべて米から作られること、ほとんどが加熱された料理であること、野生動物の肉も食べることに、小魚を塩漬けして発酵させた調味料ヌックナム(Nuoc mam=魚醤のこと。ヌクナム、ニョクナムとも)を使うこと、小皿をあまり使わないことです。▼ベトナム北部料理は塩や魚醤をベースにした塩辛く、さっぱりとした味付けが特徴。中でもハノイの料理では甘みを抑えた薄味になります。香草類(ハーブ)はあまり使いません。代表的な料理はきしめんに似た平たい麺のフォー、細丸く白い麺を生野菜や焼肉と一緒に食べるつけ麺のブンチャーです。▼中部料理の特徴はベトナムで最も辛いこととシーフード料理が多いこと。中部の都市フェ名物の少し硬めの丸く太い麺(ブン)を使った牛肉(ボー)汁のブンボーフェ、ダナン名物の黄色い平麺の混ぜそばであるミークワンが代表的な料理です。▼砂糖やココナツミルクを用いた甘辛い味付けが特徴の南部料理では北中部と違い、ハーブがよく使われます。春雨に似た細く透明な麺のフーティウ、ベトナム風お好み焼きのバンセウが有名です。▼このほか全国的に食べられるものとしてライスペーパーを使った揚げ春巻きや生春巻き、フランスパン風バゲットに入れた切り込みに焼肉や焼き卵などのお好みの具材を挟んで食べるバインミーが挙げられます。デザートではココナツミルクにバナナや豆類をトッピングしたカラフルスイーツのチェー、フルーツと練乳から作るミックスジュース風スムージーのシントーが有名ですが、ココナツウォーターもそのままデザートとして供されています。そしてベトナムと言えば独自のフィルターで抽出した強烈な味と甘い香りが特徴のコーヒー。砂糖や練乳を混ぜ、アイスコーヒーとしていただくのが一般的です。フルーツもマンゴーやドリアン、ドラゴンフルーツ、スターフルーツなど日本では見慣れないものも多いので、ベトナムに行く機会があればぜひ召し上がってください。

<ゲスト>米山記念奨学生 グエン・ティ・タオ・リー様、ホアテイ・トゥイ・ユン様
松山東 RC カウンセラー 宮崎幸一郎様

次回例会(11月1日)

【 地区大会報告 】

- <会員誕生日祝> 宮道 勝敏氏 (11/4) 村上 裕一氏 (11/6)
- <結婚記念日祝> 吉武 誠治氏 (11/3) 山本 剛氏 (11/3) 渡邊 道信氏 (11/4)
- 真鍋 次男氏 (11/4)

【 国際ホテル 】